大会注意事項 及び ルール

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　岡崎社会人バスケットボール連盟

《注意事項》

　　・**第一ゲームに当ったチームは、会場の　コートセッティングを必ず行なうこと。**

　　・会場内でのボールを使用したウォームアップを禁止する。

　　・ゲーム中コートの整備は各チームで行ない、各チームで出たゴミは、必ず持ち帰ること。

　　・**最終ゲームに当ったチームは、会場の片付けを必ず行なうこと。**

　　・**コートフロア内には『幼児・園児』は極力入れないこと。　入れる場合は一人で動き廻ら**

**せないこと。**※フロアーへの出入りは、必ず保護者同伴のこと。プレー中は、基本避ける。

　　・ベンチには ①「乳幼児」は危険なため、絶対に入れないこと。幼児室での観戦を望む。

　　　　　　　　 ② 選手 及び チーム役員以外は入らないこと。**プログラム記載者以外不可**。

　　・**オフィシャルと帯同審判共の割り当てとなっています。**（オフィシャル要員は５名）

　　　公認・帯同審判を問わず、割り当てられた試合は必ず実行すること。

　　・**会場（コートフロア）内での『 着替え行為 』は禁止します。**

　　・中総武道館の２階観客席は、使用禁止ですのでチーム関係者への連絡をお願いします。

《ルール》

　１．ベンチ、ユニフォーム

　　　・組合せ左側のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームの色は淡色（白色）とする。 　　但し、対戦チーム同士で濃淡の変更をしてもよい。

　　　・ベンチには部長、監督、コーチ、マネージャー、選手以外入れない。

　　　・ベンチエリアは特に設けないが、ベンチとサイドラインの範囲とする。

　　　・ユニフォームは０番から９９番までの番号とする。（各チーム、濃・淡を用意すること）

　　　　**ユニフォーム番号違いの不備や、番号乱れ等の一時的修正は認めない。**

　　　・ユニフォームは全員が同色、形のものとし、男女ともシャツの裾をパンツに収める。

　　　・アンダー・ウエア（シャツ、タイツ等）の着用は、規定に合わせて着用のこと。

　２．メンバー

　　　・メンバー表は試合開始5分前までにオフィシャル及び相手チームに提出しコーチはスコアシートにスタートメンバー確認のサインをする。**（指定のメンバー表を使用すること）**

　　　・大会期間中、メンバー及びユニフォーム番号は参加申込書通りとし、メンバー表に記載のできる選手は２０名までとする。

　３．競技時間、タイムアウト、延長戦

　　　・競技は10-1-10-5-10-1-10の４クォーター制とする。（ハーフタイムは５分間とする）

　　　・競技は開始10秒前で笛とし、プレーヤーはコートに出て開始の準備をする。

　　　・タイムアウト、フリースローは時間を止め、それ以外は〈流し〉とする。

　　　　但し、各クォーターの残り1分間と第4クォーターの残り2分間は正規とする。

　　　　（最後の残り2分間はフィールドゴールが成功したとき、ゲームクロックを止める。）

　　　・タイムアウトは前半に２回、後半に3回、各延長に１回とれる。

　　　　（但し、４クォーターの最後の２分間に、１チームがタイムアウトを３回とることは出来ない。）

　　　・タイムアウトは50秒で笛とし、選手はコートに出てゲーム再開の準備をする。

　　　・もし第４クォーターが終了しても両チームの得点が同じ場合は,１回３分間の延長戦を必要な数だけ行います。

　４．ファウル

　　　・チームファウルが各クォーター共に４反則時、ゲームがインプレイになってから、そのチーム･ベンチに近いオフィシャル席端に赤い標識を立てる。

　５．棄権

　　　・試合開始５分を経過しても選手が揃わないときは棄権とする。

　　　・やむを得ず棄権する場合は、試合日の２日前までに競技（副）部長または当日のコート主任の承諾を得るとともに、対戦チームにも連絡する。

　　　　但し、割り当てられたオフィシャルは必ず実行すること。

　　　・（注意）棄権したチームはリーグ戦規定第６条により処置する。

　　　・自チームに割り当てられたオフィシャルを**試合開始５分経過しても**実行しなかった時は、自チームの次の試合は棄権とする。

　６．未登録選手

　　　・未登録選手が出場した場合、そのゲームは没収され、その後のゲームには出場できない。

　　　　<未登録選手が出場した場合、選手登録を抹消又は選手の所属するチームを連盟脱退とすることもある。>

　７．競技規則

　　　・**今大会は今年度の日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。**